



# SSKP つくしんぼの会報紙

# つくつく通信

## No.90

HP <http://www.normanet.ne.jp/~tsukushi/> BLOG <http://tsukushinbo.cocolog-nifty.com/>

つくしんぼはハンディをもつ  
子どもたちのための  
放課後活動のスペースです

編集～NPO 法人はらっば  
**フリースペース**  
**つくしんぼ**  
町田市小川1511番地  
TEL/FAX 042-796-8468

## 障がい者の自立支援って???

進歩はないけれど……

つくしんぼをスタートして13年。全然進歩がないなあ、って言われます。

他の施設は、活動の幅をどんどん広げたり、なかには社会福祉法人を取得するグループもあったりするのですが、つくしんぼはというと開設当初のまま。放課後の活動だけだし、オンボロ建物のままだし、定員は15人のままだし。そもそも、補助金額が10年以上変わっていないし。

でも、それでいいんだと思っています。子どもたちは成長し、卒業していき、また新しい子どもたちが入ってくる。新しい子どもにとってみれば、つくしんぼはつくしんぼのままでもいい。進歩している必要はないのですから。庭は庭のまま、畑は畑のまま、柿の木は柿の木のままでいい……。

NPOにはなったけど、一点、変わった点があるとすれば、NPOを取得したことくらいかなと思います。一時期、NPO以上になっておかないと補助金を受けられなくなるという情報が流れ、駆け込むようにNPOを取ったのですが、結局は関係なく、単に事務仕事が増えてしまっただけで、無駄骨だったかなあなんて思ったこともあったのですが。

今になって、ちょっと役にたっています。

ルームシェアリング、かな

現在、つくしんぼとしてはなく、NPO法人はらっばとして一人のハンディのある青年の生活を支援しています。今田義寿さん、40歳過ぎてから、青年というより中年？（あはは）

グループホームとかケアホームではありません。ルームシェアリングとも言えいいのでしょうか。NPOとして2DKの部屋を借り、仲のよい大学院生と二人暮らしです。二人からはしっかり家賃を入れて貰っているのです、施設ではありません。公共料金は、つくしんぼとしてイベント参加してのポップコーンの売上げと、ささえる会の会費の一部を充当してはいるものの、食事も掃除も洗濯も、何も手伝いません。あくまで生活に対する支援のみです。

そんなの無責任だ……なんて言われたりしますが、これもまた障がい者の自立支援だと思っています。どこの誰もやってくれないから、ウチがやっている。ただそれだけのことに過ぎません。

あの頃君は若かった

今田君と出会ったのは、つくしんぼ開設よりもっと以前。15年前に私（山下）が公民館主催の障害者青年学級にスタッフとして参加したときのことでした。同じ自然コースで、10人近くのメンバーと一緒にあちこち散歩していました。

当時の今田君は20代、私も30代前半だから、若かったよなあ。

当時はおまだ祖母さんがご存命でしたが、そのお祖母さんの他界以降、一人暮らし・せりがや会館・グループホーム等々、生活の場を変えてきていました。

グループホームでは、運営方針と今田君自身の意見が噛み合わず、最終的に施設を退所し、去年の冬には相模原にある施設に入所。職場であるないうろにも通えなくなっていました。

施設入所が当人の意志ではないことを知っていた青年学級時代からの仲間たちは、今田君をとにかく町田に連れ戻したいと考え、と

りあえずNPO法人はらっばとして預かるというかたちで、今に至っています。早い話、単なる成り行きだったわけで……。

さて、どうしよう

今年の春に立ち上がる予定のグループホームに入るまでの「つなぎ」のつもりでした。一年ぐらいならなんとかなるだろう、と。

さて、どうしよう

今年の春に立ち上がる予定のグループホームに入るまでの「つなぎ」のつもりでした。一年ぐらいならなんとかなるだろう、と。

ところが、肝心のグループホームが出来上がってくれません。さて、どうしよう。

同居している大学院生は今年で卒業。四月以降、一緒に生活することは難しそうです。

となると、今田君一人では、2DKの家賃の支払いは無理です。気の合う同居人がそう簡単に見つかるはずありません。誰でもいい、つてわけにはいきません。

今田君自身は、一人でも頑張ってみたくて言っているのですが、ワールームの部屋に引越して独り暮らしという手もあるのですが、なかなか生活が荒れそうだしなあ。

これから新年度に向けて、そんなに先送り出来ない課題だったりしています。

### ♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪

11月3日（火曜日・文化の日） 天気 はれ

つくし野中学校の元PTA会長の井上さんが、つくしんぼの子どもたちをご自宅の畑でのおイモ掘りに招待してくださいました。祝日ということもあり、この日はお父さんの参加もありました。

さっそく軍手をはめてスコップ片手におイモ掘り開始！ すると出てくる出てくる巨大なおイモ。子どもたちは自分の顔ほどもある大きなおイモに驚きの表情。掘ったおイモを頭の上にかかげ、テレビでおなじみの「獲ったど～～!!」の雄叫びも飛び出しました。

そして、子どもより大きいお芋を掘ったと得意なお父さんも……。

冷たい風が吹いていたけど、寒さも忘れるほど。いや、汗もかきながら、みんなで夢中で掘り続けました。

おイモを掘ったあとも、子どもたちは井上さん宅の愛犬・シェパードのヒメちゃんとお畑で遊ばせてもらいました。人なつっこいヒメちゃんのおかげか、犬が苦手だった子もとても楽しそうでした。

おみやげのおイモは、各家庭で天ぷらやスイートポテトになり、おいしく戴きました。井上さん、本当にありがとうございました。m(\_\_\_\_)m



ささえる会ご入会・ご更新

ありがとうございます

山本様、外川様、今井様、斉藤様、井上様、岡村様、周東様、小田島様、依田様、玉川様、伊藤歯科様

ご寄付・ボランティア

ありがとうございます

三箇山様、石川様、山下様、山本様、井上様、桜井様、小山様、行田様、村上様、堀内様、高尾様、山口様にここにクラブ様（11月・12月）

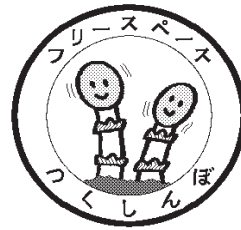




SSKP

# つくつく通信

「つくしんぼ」はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



★★★★★★★★★★★★★★★★★★  
つくしんぼの活動は月曜～金曜日  
放課後～午後5時30分まで  
ボランティアさんを募集中です  
興味ある方はご連絡ください  
★★★★★★★★★★★★★★★★★★



## つくしんぼ 交遊録

### 自分のこと

✍ 今田 義寿

障害の程度が違うからそれなりに対応が違ってくるのかもしれないけれども、自分としてはそれなり生活をしてきたし、部屋の掃除もしてきたし、洗濯もそこそこだけど、毎日続かないし、小遣い帳をつけることもさけるし、自分がしゃべらないし、もらった給料を使ってしまったし、みぞができてしまって世話人の人と、歯車が合わなくなり、一週間家出をしました。

もうグループホームでは面倒を見切れないといわれて、市役所のケースワーカーの人が短期で泊まれるところを色々探してもらって福祉園、せりがや会館、ひまつぶしと、行きました。最後に相模原にある施設に入りました。

4カ所に行ってみて、障害の程度とかが違うからだろうし、接しかたが違ってくるのが見れてよかったと思うし、対応がやわらかいというか接しかたがあたったのが福祉園のいんしょう。

たんぼぼの家では150人ぐらいの人が生活と社会に別れて生活をしています。どこでそのきじゅんをしているのかわからないけども、自分なりに考えるとしたら、生活は、重い障害だったり、何らかの手助けがいる人がいて、社会は働いて生活を訓練をしながらグループホームとかを目指していくのかなと思うけど、どこで判断をするのかなーまた別にあるのかなー。

作業は、外注、農作業、ビーズ、陶芸です。僕は外注作業で、主に下請けなような作業です。下請けがないときは、折り紙でペーパーブロックのパーツを折っていました。組み立てる人があまりいないのでパーツがおおく作ってもどう

するのだろうか。僕がいく前にお風呂の工事が入ってて女子風呂を、一日交代で、午前中と午後に分かれて入りました。四月の下旬ぐらいから男子風呂に入れるようになったのいいけど。女子風呂より広さがあるけど湯船が浅いのが俺にとって不満かな。

それにたんぼぼでは、お金はもちろん没収ですし、タバコの本数も決められてその時間にとりに行かないと吸えなかったりしました。皆で、出かけるときもジュースとかほかのものを買うとき職員と一緒にだし、団体行動だから仕方がないのかもしれませんが、団体行動が苦手な僕には息苦しかった。話し相手がいないので一日一日が長く感じられる日々を送っていました。

5月7日に町田に戻ってきて、またCスクエアにも戻れて、人と話す事が苦手であり話しをすることしませんが、町田に戻れてよかった。

今はTさんとアパートで生活をしています。町田で生活をはじめては半年が過ぎました。あいからわず洗濯掃除などはルーズだけでもやっぱり町田に戻れてよかったです。

もしまた一人暮らしをすることになったら、どうするのかな。3年前に一人暮らしをしていたときは、アパートの近くに飲食店があるから、外食が多かったけど、たまには食材を買ってきて作ることもあったけども、今は食事はほとんどTさんにやってもらって、Tさんがいないときには弁当とかで済ませています。

最初の何週間ぐらいはそれなりに掃除をしていたのに段々回数が減ってきています。これじゃだめだと思っているんだけどね……。なかなかうまくいかないね。今までのかわった人にたいていでも最小限の掃除洗濯はこまめにしたいと思います。頑張っけて続けられるように努力をしています。

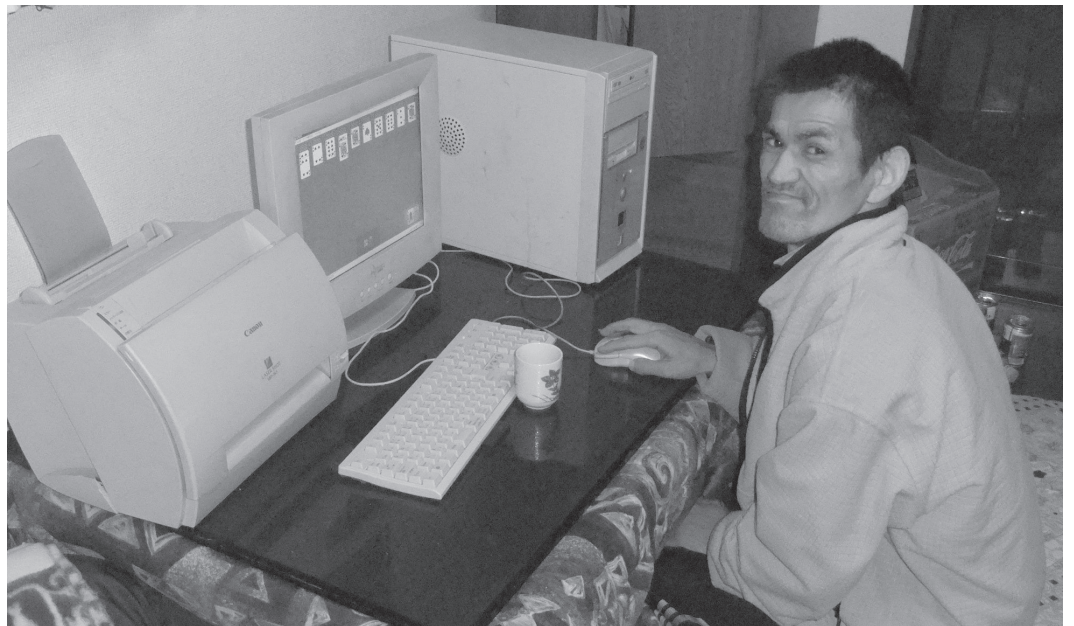
施設に入ってたときと比べると、タバコの本数も増えたり、お金ずかいも荒いし、毎日決まった時間にロビーの掃除をするけど今はたまーに。こんなずるずるした生活をするために戻ってきたのではないはず。もう一度生活スタイルを改めないといけないと思っています。

一人暮らしをすることになったら、食材を買うこともあるし、買っていくことができるかどうか不安です。

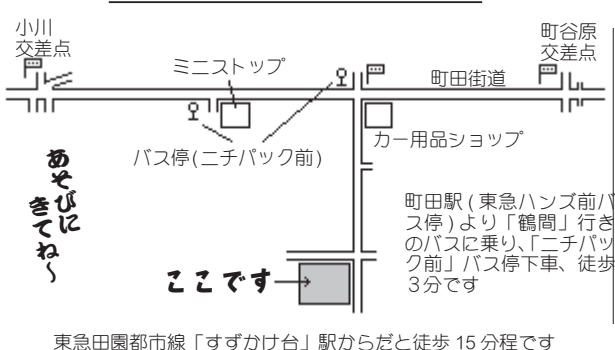
それ以外は前のときとほとんど代わりがなく掃除も洗濯もお風呂に入ることもそこそこで変わりがなく、それじゃ前のアパートのような失敗と同じことの繰り返しをすることになるだろうから反対する人がほとんどかもしれないけど、僕はやりたいです。

ヘルパーに来てもらって家事とかいろんなことを頼んだ方がいいのではという人がいるかもしれないし、今できていないのに生活が成り立っていかなくなると思うかもしれないけど、一人でどこまでできるかをしていきたいです。

（原文のまま 漢字を一部修正）



### ♪つくしんぼの地図♪



会員の皆様には、なにもお返しできず心苦しいのですが、この会報紙「つくつく通信」だけは頑張っけて年に4回発行し、送付させて頂きます。よろしくお願ひいたします。

よろしかったら「ささえる会」の会員になってください。年会費2000円（一口）でお願いしております。

活動を開始して10年以上経過していますが、補助金額が増えるわけでもなく、運営資金不足は相変わらずの状態です。

1996年に自主グループとして開所、1998年に東京都通所デイグループ事業としての認可を受け、2007年からは運営主体をNPO法人はらっぱに移行し、運営を続けています。

活動を開始して10年以上経過していますが、補助金額が増えるわけでもなく、運営資金不足は相変わらずの状態です。

「つくしんぼをささえる会」  
ご入会・ご更新のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283  
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

発行 東京都世田谷区砧6-26-21  
障害者団体定期刊行物協会 定価 50円